

嶮山小通信

5月号

ホームページアドレス <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kenzan/>

校長 山口 昭代

5月の風に乗って

5月の風が待ち遠しい日々でした。

嶮山小学校には5月の風景がよく似合います。躍動する子どもたちの輝く瞳に映る若葉の緑は、いつの時代にも「希望」がたくさん詰まっているように感じます。

新しい学年となり、きらきらした1年生をお迎えして、嬉しい気持ちや、わくわくする気持ちがある心の中にあふれていることが、子どもたちの毎日の挨拶や、はつらつとした動きからよくわかります。この学年で、このクラスで、担任の先生や友達と力を合わせて、よいクラス、楽しく学べる学校生活をつくり上げようとする一人ひとりの気持ちの高まりが伝わってくる5月です。

先日は学校説明会とPTA総会が無事に終了し、いよいよ、平成30年度の教育活動の実際が始まりました。

毎年、感じるのですが、嶮山小学校の総会の雰囲気には、とてもあたたかい空気を感じます。それは、本校のPTA活動そのものに一貫して流れている嶮山小の持ち味でもあるように思います。二年間、PTA会長を務めてくださった岡村晃江様を中心に、役員、委員さんが、いつでも穏やかで共感的であたたかい雰囲気を持ち続けてくださったこと、そして、子どもたちのために、学校のために、心を込めて取り組んでくださった活動の数々とともに、目には見えない「雰囲気」という確かな成果、実績を残してくださったことに、心から感謝いたします。本当にありがとうございました。そして新たに、東里恵子会長とともに30年度新体制でスタートするPTA活動へのご協力も、みなさまどうぞよろしくお願い申し上げます。

保護者、地域、学校にかかわる多くの方のご支援を得まして、教職員一同、がんばって参ります。変わらぬご理解とご協力を、今後ともよろしくお願い申し上げます。

「あとからくる者のために」

坂村真民

あとからくる者のために

苦労するのだ 我慢をするのだ

田を耕し 種を用意しておくのだ

あとからくる者のために

山を川を海をきれいにしておくのだ

ああ、あとからくる者のために

みな、それぞれの力を傾けるのだ

あとからあとから続いてくる

あの可愛い者たちのために

未来を受け継ぐ者たちのために

みなそれぞれ自分でできる何かをしていくのだ